

待望のゴールデンウィーク（GW）到来です。新型コロナの感染症法上の位置づけが変わったのは、昨年のGW直後だったので、新型コロナのことを意識せずに過ごせる久々の大型連休になります。海と山、どちらも行きたいという方も多いことでしょう。今回の特集では、家族やグループで楽しめるお薦めのドライブコースを紹介します。



青空の下、風にそよぐネモフィラ。撮影を楽しむ人たちにぎわっていた  
＝福岡市東区西戸崎の国営海の中道海浜公園

「ここに行くのがいいと思う?」。同僚にアドバイスを求めると、「海の中道海浜公園（福岡市）のネモフィラが最高です」と薦められました。さすがに一人で行くのはつまらないと思い、家族を誘って出発です。このところ雨が多かったのですが、この日は朝から抜けるような青空が広がりました。絶好のドライブ日和です。九州道太宰府ICから福岡都市高速に入り、アイランドシティ出入口で一般道へ。渋滞もなく1時間20分ほど海の中道海浜公園に着きました。

これまで何度か来たことがありますが、ネモフィラが咲く時期は初めてです。取材ということで広報の方に案内してもらいましたが、一目見て「来てよかった」と思いました。薄青色のきれいな花が一面に広がり、「花の海」というキャッチコピー通りの美しさです。きれいなドレス姿の女性やランドセルを背負った子どもさんらもいて、みなさん写真撮影を楽しんでいます。自分もいろいろと構図を考え、一眼レフのシャッターを何度も回りました。

Happy holiday  
Where are we going today!

特集

ドライブ  
に行こう



GW到来!  
心ウキウキ海や山へ

広大な海の中道海浜公園は、ほかに魅力がいっぱいあります。「動物の森」には約50種のかわいい動物たちがいます。ほのぼのとした感じで目がかわいいカピバラは、来場者と区分するロープを越えてこちらに来てくれました。フラミンゴの大行進にも遭遇し、大満足です。遊具も充実しており、子どもたちはローラースライダーを笑顔で楽しんでいます。広報の方に薦めてもらったネモフィラソフトは、ほのかなリンゴ味でした。ネモフィラの見ごろは4月いっぱい、5月はバラにバトンタッチです。

バラ園を覗くと、可憐な花が咲き始めていました。3時間ほどの滞在でしたが、一日中のんびりと過ごせそうです。



カピバラはサービス精神旺盛で、こちらに近づいてきてくれた



フラミンゴの大行進をパチリ



遊具ではローラースライダーが人気を集めていた



5月はバラが楽しめる



人気のネモフィラソフトはほのかなリンゴ味だった



志賀島・潮見公園展望台で撮影。海の方こうにPayPayドームなどが見えた



「まるりょう」さんの日替わり定食。熟成魚の刺し身は魚のうま味が増しているように感じた



金印ドッグはボリューム満点だった



金印ドッグを求める客が次々と訪れた

「せっかくここまで来たのだから」と、志賀島まで足を延ばして昼食をとることにしました。お訪ねしたのは、熟成魚の刺し身が味わえる、たべもの処「まるりょう」さんです。お薦めの日替わり定食を注文。「プリは8日間、スズキは10日間熟成させています」とおみさんが教えてくださいました。口に運ぶと、とるけるような舌ざわりで、確かに魚のうま味が増しているように感じました。

食事の後は島の高台にある潮見公園展望台へ。360度の大パノラマで、PayPayドームや福岡タワーもきれいに望めました。帰り道、「もうちょっと食べられるかも」と思い、名物の金印ドッグを購入。ステーキ肉とイカの揚げ物が挟んであり、おなかいっぱいになりました。

心揺さぶる“花の海”  
ネモフィラの薄青色に感嘆

海の中道・志賀島（福岡市）

# 自然の大パノラマ 大観峰からの眺望に元気もらう

阿蘇・小国（熊本県）



初めて訪れた「鍋ヶ滝」。落差約10m、幅約20mの滝は大迫力だった = 阿蘇郡小国町



青空の下、大観峰からの絶景を眺めていると、すがすがしい気分になった = 熊本県阿蘇市

次に向かったのは、いつか行きたいと思っていた阿蘇郡小国町の「鍋ヶ滝」です。落差約10m、幅約20mの滝で、カーテンのような水の流れを滝の裏側の洞窟部からも撮影できます。案内所の人によると、「きょうは水量が多いですよ」とのこと。ラッキーです。ゴーゴーと流れ落ちる滝を眺め、水しぶきを浴び、ここでも元気をもらいました。

うに写真撮影する人でいっぱいでした。参拝後、遅めの昼食です。神社近くには、熊本名物のあか牛料理が味わえるところがたくさんあり、その中の一店で、「あか牛牛カツ重」をいただきました。お肉だけでなく、地元産コシヒカリのご飯、大根のお漬物のおいしさも格別でした。

影しました。草千里では、乗馬を楽しむ人がいっぱいでしたが、夕刻が近づいて馬が一斉に水飲み場へと移動。その姿も写真に収めることができました。一日を通して阿蘇の大自然を満喫しました。



「鍋ヶ滝」では、滝の裏側から水のカーテンを望むこともできた



熊本地震で全壊した阿蘇神社の楼門はかつての威容を取り戻していた



熊本名物あか牛の牛カツ重は味もボリュームも満点だった

J R阿蘇駅前には人気漫画「ONE PIECE」のウソップ像があった



ナンバープレートがハンゲルのバイクもあった



草千里では、乗馬用の馬たちが水飲み場へ移動する姿を撮影できた



阿蘇神社に向かう途中、町に向かってまっすぐ伸びる道を見つけた

この春、うれしいことがありました。佐賀新聞社と一緒に働き、脚本家の道を歩み始めた本山航大さんが脚本を手掛けたNHK熊本放送局制作のラジオドラマ「風がやむまでは」が全国放送されたことです。バイクを通じた家族愛の物語で、心がほっこりしました。舞台は熊本・阿蘇。自分にとって熊本は大学時代を過ごした思い出の地でもあり、久々に阿蘇外輪山の最高峰「大観峰」に行くことにしました。

有明海沿岸道路に諸富ICから入り、三橋ICで降りていったん一般道へ。みやま柳川ICから九州道に入って植木ICで下車。その後はカーナビの案内通りに走りました。この日もいい天気です。菊池渓谷を通過し、ミルクロードに入ったあたりから一気に視界が開けました。佐賀市の自宅から2時間半ほどで大観峰に到着です。

さわやかな風を受け、目の前に広がる自然の大パノラマを満喫していると、日々の疲れが吹き飛ばさうです。当然ながら車やバイクで来ている人が大多数ですが、外国の方も多く、ナンバープレートがハンゲルのバイクもありました。売店の方に質問すると、「GWに向けて高原の緑は一気に濃くなっていきますよ」と教えてくれました。



呼子大橋の近くには、橋を見上げながら散歩できる遊歩道があった



自分の名前と同じ緑で訪れた加部島の「杉ノ原放牧場」。断崖絶壁の景色が目飛び込んできた



海中展望塔の展望窓からはクロダイなどが泳ぐ姿を見ることができた



「河太郎」呼子店の「いか活造り定食」。小ぶりだったためか、2人分で4匹が運ばれてきた



サザエのつぼ焼きは甘い味付けでおいしかった

Wごろからヤリイカが変わっていきます。開店1時間前から整理券を配布しているそうで、繁忙期はそれを入力するのがよさそうです。

食事の後は、自分の名字と同じ加部島の「杉ノ原放牧場」を訪問。それから事前に取材を申し込んでいた鎮西町波戸岬の「玄海海中展望塔」に行きました。

海中展望塔はこの春、50年ぶりにリニューアルされており、天井や壁に魚の映像を立体的に映すプロジェクションマッピングを新たに採用。クロダイやイカなど波戸岬の周辺で見られる45種類の魚たちを紹介しています。また、これまで通り展望窓からは自然のままの魚や海藻などを見ることが出来ます。まるで海中にいるような気分です。

帰りは、波戸岬の売店で名物のサザエのつぼ焼きをいただきました。甘めのたれで味付けされた熱々のサザエを食べていると、昔のことを思い出しました。45年前のことですが、中学生の時、父と兄と3人で来たことをよく覚えています。おいしい食の記憶はやはり鮮烈です。GW期間中は海中展望塔の入場者（1日先着100人限定）にサザエのつぼ焼きの引換券がプレゼントされるので、市のホームページをチェックしてみてください。

【記事：杉原孝幸 デザイン：蒲原貴子】

# 新装の海中展望塔に感嘆！イカの活造りに舌鼓

呼子・鎮西（唐津市）



リニューアルされた玄海海中展望塔。天井や壁に魚の映像を立体的に映すプロジェクションマッピングを新たに採用している = 唐津市鎮西町波戸



呼子朝市通りは雨のため、開いている店が少なかった

せっかくのドライブです。青空の下を走りたいところですが、もちろんそう行かない時もあります。この日のルートは呼子・鎮西（唐津市）と決めていましたが、あいにく朝から土砂降りの雨でした。それでも「ぎつと楽しめるはず」と自分に言い聞かせ、午前8時すぎに自宅を出発しました。

最初の目的地は呼子朝市通りです。スマホ検索による情報ですが、「正午まで」「露店は約50店」とあります。ただ、雨が激しく、開いているのは10店ほどでした。魚の一夜干しを扱っている店主さんに聞くと、「コロナ禍の3年間を乗り越え、最近は外国人観光客も増えているとのこと。通りの端まで歩き、露店のおばちゃんから旬のタケノコを購入しました。『お店を出して何年ですか?』と尋ねると、『50年ぐらいやね』と教えてくださいました。こうしたやり取りができるのも朝市の魅力です。他のお店で5枚500円と格安のイワシのみりん干しも購入。お土産が先にそろいました。

呼子といえば、やっぱりイカの活造りです。絶対に外せないと思い、向かったのは「河太郎」呼子店です。午前11時の開店前に到着。お店はすぐに満席となりました。人気ナンバーワンの「いか活造り定食」を注文すると、小ぶりだったからか、透明なイカが2人分で4匹運ばれてきました。コリコリしていて、かむほどに甘みを感じます。もちろんゲソは天ぷらでいただきました。この日はササイカでしたが、例年通りならG